

二戸消防署 浄法寺分署

たけし  
西村 剛さん (22歳)

## 夢は岩手県防災航空隊の隊員です

### 一勤めてどのくらいですか

3年目に入ります。最初の勤務地が浄法寺分署です。

### 一現在どんな仕事をしていますか

予防係として、火災ゼロを目指し各事業所の消防用設備の点検や避難訓練の実施、立ち入り検査などを行っています。

### 一自己分析するとどんな人ですか

仕事のときは仕事をしっかりやり、遊ぶ時はとことん遊びます！オンとオフ、切り替えて。

### 一趣味は

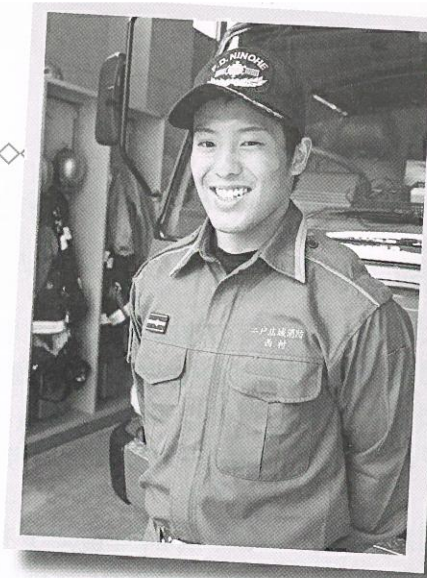
サッカーやフットサル、そして釣りです。川にも海にも行きますが、岩手町出身なので、実家の川に行ったり、サッカーも岩手町のチームに入っています。

### 一将来の夢は

救急救命士の資格を取得し、県内の広域消防から選ばれた人が派遣される、岩手県防災航空隊の隊員として活躍したいです。

### 一理想の女性像はどんな人ですか

明るく優しく、アウトドア派の人がいいですね。年上の人がいいなあと思います (笑)。



### 一二戸市に対してひとことお願いします

二戸市の安全、安心は、二戸広域消防にお任せください！これからも、職員の一員として頑張りたいと思います。

二戸市民になり3年が経ちましたが、人見知りな性格で、休みは結構暇を持って余しているのになかなか交友関係を広げられません…お酒が大好きなので、たくさんの人と交流していきたいです！ぜひ、声をかけてください！

### 二戸消防署浄法寺分署



浄法寺町下前田 28-2 署員数 17 人。二戸地区広域行政事務組合消防本部に属する分署の一つ。消防業務として、火災の防衛だけでなく、救急、救助、捜索、また、火災予防業務も行っている。

# こみゅにTeaたいむ

85杯目

## シュトルム神父遺作展

ゲオルグ・シュトルム神父の帰天 10 周年を記念し絵画の遺作展を開催します。

スイス出身のゲオルグ・シュトルム神父は、カトリック二戸教会の宣教師として昭和 34 年に赴任し、平成 16 年に 89 歳で亡くなるまでの 45 年間で本市で過ごしました。

神父は、布教活動を行うかたわら、二戸地方の自然や暮らしに深い関心を寄せ、草花や木々などを描き多くのスケッチや絵画を残しました。

描いた絵画 1,762 点は神父が亡くなられた後、市に寄贈されております。

また、森を育む活動を地道に行い、大平球場周辺にはサクラやマツなど 50 種類以上の木々 2,000 本あまりを植樹しています。

亡くなられて 10 年になる今年、絵画で清貧を貫いた神父の生涯や身近な自然へのまなざしを感じてみませんか。

**期日** 7月14日(月)～20日(日)  
**時間** 午前9時～午後5時(最終日は午後3時まで)

**場所** シビックセンター 1階市民ホール

**内容** シュトルム神父の描いた絵画の展示など

**入場料** 無料

**問い合わせ先** シビックセンター (☎ 25-5411)

